

番号	15	昭和三十八年六月三十日災害 災害復旧記念碑 佐賀県知事 池田直書		
所在地	佐賀市三瀬村三瀬 2 7 4 1 － 2 佐賀市立中小一貫校三瀬校			
災害別	昭和 3 8 年（ 1 9 6 3 ） 水害			
目的別	記念碑	建立年	昭和 4 1 年 1 1 月 1 9 日	
特記事項				



佐賀市立小中一貫校三瀬校運動場の奥に昭和38年6月水害による災害復旧記念碑がある。「佐賀県災異誌」によれば、6月30日未明から前線が九州北部にかかり大雨を降らせ



国土地理院電子国土 Web

特に、三瀬・古湯地区では一時間に80～110ミリという豪雨となり、30日早朝より各所に山地崩壊崖崩れが発生し甚大な被害をもたらしたという。

「昭和三十八年六月三十日未明 脊振山系を襲った集中豪雨は 一日にして五六〇耗に達し河川のはん濫家屋の倒かい浸水を始め山崩れ道路橋梁田畑の流失欠壊 おびただしく村有史以来の大惨状を生じたが その後村民一致協力 あらゆる難事業を克服遂行し 三年有余の歳月を費

してここに災害復旧の完成を見たのである この大事業の完成を記念すると共に、将来かかる災害を蒙らないよう防災に努めることを期し建立するものである

被害状況 種別 被害数 被害額 単位千円 一人の被害 死者三名 負傷者三名
 二 家屋の被害 住家全壊七戸 四、二〇〇 全半壊二三 二、三〇〇 全床上浸水四三八六〇 全床下浸水六四 三二〇 非住家全半壊二四棟 一、五七五 三 土木の被害
 河川一〇 三五、三九一 道路三六 二五、〇九五 橋梁一九 二一、六四五 四 耕地



の被害 農地八七 二八、四二四 農業
 用施設一七七 二七三、七三九 全関連
 工事一六 三四、四九九 全小災害二八
 一 二〇、〇二二 五 林野の被害
 林道一六 七、二六〇 六 農産物の被害
 害 水稻二五二 ha 三五、一〇〇 蔬
 菜その他 五〇〇 七 県工事他 土木
 工事七四 二二八、九五四 治山工事
 一八〇 一六二、三四二 営林署工事二
 一三、一七〇 被害総額計 八億九千五
 百三拾七万六千円 昭和四十一年十一月
 十九日建立 三瀬村長 福島彌太郎
 石工 広瀬 杉本徳松 基礎 金立町
 今泉慶太」

